農業のお仕事……………………………佐呂間町

人を笑顔にできる「食」の仕事でたくさんの人を幸せにしたい

仕事について

私たちが農業をできるのは「牛さん」のおかげ

高校まで佐呂間(さろま)で生活し、恵庭(えにわ)の大学に進学しました。今の会社は、父が始めたものです。兄が先に家業を継いでいたので、大学卒業後は札幌で今とは全く違う仕事に就きましたが、就職して仲間とご飯を食べに行った時に、ふと**「おいしいものを食べて怒っている人を見たことがない」**と気づいたんです。おいしいものを食べるとみんな笑顔になりますよね。食品に関わる仕事は、**たくさんの人を幸せにできる業界**なのではと思い、実家に戻ってきました。現在は、牛肉を肉屋さんに販売したり、人事採用関係の仕事をしています。

昔は家のすぐ横が牛舎で、祖父の作業を手伝ったりしていました。すぐそばに農業がある環境で育ってきたので、動物が好きです。私たちが農業をできるのは牛たちのおかげ。**会社で一番えらいのは社長ではなく「牛」。**牛たちには必ず牛さんと「さん」づけで呼んでいます。トップファームに来てくれた牛さんたちには、ここに来て幸せだったと思ってもらえるよう愛情たっぷりに育てています。

子牛にミルクをあげています！

オホーツクへの想い

地元には必ず「一番」がある

「ここには何もない」という想いで都会に出ていく人もいますが、**その土地ならではのいいものが必ずあります。**都会は何でもそろっているけど“一番”がないということを感じました。私は佐呂間でとれたホタテ以上のホタテに出会ったことがない。札幌で佐呂間産ホタテを食べても味が違う。地元で旬のものを食べられるのは**そこに住んでいるからこその特権です。**

食育の風景

子供たちと一緒に学校給食

地域交流について

地元のいいところを見つけるきっかけに

地元でほこれるもの、自慢(じまん)できるものを一つでも見つけてほしいという想いから、年に1回、**地元の学校給食にお肉を提供しています。**子供たちと一緒にお肉を食べたり、農業や食の楽しさをお話ししたり。笑顔で「おいしい」とおかわりしてくれる姿を見ると、本当にうれしい。**「地元っていいところ」と感じてもらえるきっかけになれば**と思います。

メッセージ

恵まれた環境で生まれ育ったことにほこりを持って

農業は多くの人を幸せにできる可能性がある仕事だと思っています。それができるのは、日本の中でも北海道、オホーツクという恵まれた環境だからこそ。そういった環境でやりがいのある仕事ができるというのは、北海道にいないとできないこと。そのような環境で暮らせること、そして特別な職業が身近にあることを自慢にして、将来の仕事を考えてほしい。海外でも北海道はブランドとして認められています。北海道で生まれ育ったことをほこりに思ってください。

井上(いのうえ) 和明(かずあき)さん

〈プロフィール〉
●出身／佐呂間町 ●勤続年数／7年 ●所属・役職／代表取締役副社長 ●モットー／「基本に忠実に」

〈勤務会社〉
トップファームグループ
〒093-0506 佐呂間町富武士555番地3 TEL: 0158-72-3290 https://top-farm.jp/